

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

感謝・感恩・感動の三感を源にして、縁ある方々の期待を超える感動の流れを生み出し、社会の進化と未来の環境に貢献し続ける

EBITDA
95百万円

2 中長期の経営戦略

1. データヘルス関連サービス

多様化する自治体ニーズへの対応、AI活用による生産性効率化、アプリ「kencom」による全国展開で若年世代向け拡大

2. データ利活用サービス

ヘルスビッグデータの公益活用、営業体制強化、アカデミア・製薬企業等へのデータソリューション提供で力強い成長持続

3. 海外展開・新規投資

国内蓄積ソリューションの海外展開、地域社会向けサービス展開など既存アセット活用による規律ある投資を実施

3 対処すべき課題

① 医療費適正化と健康寿命延伸

- ・高齢化に伴う医療費増大への対応が社会的課題
- ・三大生活習慣病が死亡原因の過半数を占める現状の改善が必要

② データヘルス関連サービス強化

- ・ニーズ多様化への対応、保険者機能サポート強化
- ・保健事業と介護予防の一体化、都道府県事業への対応
- ・DesCヘルスケア子会社化によるシナジー活用、コスト抑制

③ データ利活用サービス成長

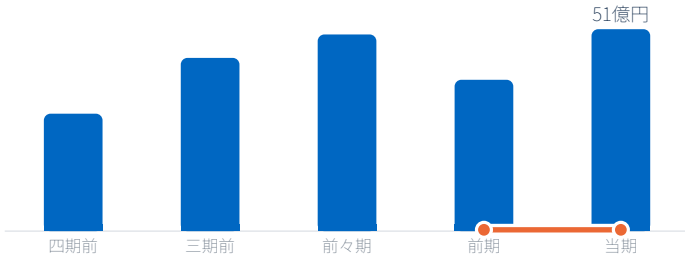
- ・ヘルスビッグデータの公益活用、エビデンス社会還元の加速
- ・営業体制強化・協業先との取り組み推進

面接で使えるポイント

- ・医療関連データベースをコアコンピタンスに、医療費適正化と国民QOL向上に貢献する事業モデル
- ・2026年3月期の前年対比大きな売上成長・収益化実現を目指し、既存事業を安定成長軌道へ
- ・アプリ「kencom」による若年世代向け健康習慣支援で、壮年期から全世代へサービス拡大中

証券コード 3628

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
医療関連情報サービスを主力事業とする情報通信企業

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
51億円営業利益率
0.4%財務健康度
3点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 29.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
571万円

情報・通信業内 457位/592社

平均年齢
43.6歳

情報・通信業内 71位/593社

平均勤続
8.0年

情報・通信業内 206位/593社

女性管理職
25.0%

情報・通信業内 75位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 24位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

